

軌道の配置

センターリザベーション（中央寄せ）



『鹿児島市（高見橋付近）』

サイドリザベーション（片寄せ）



『富山市』

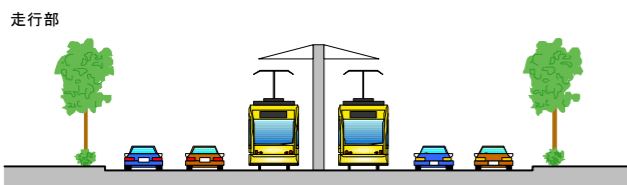
【メリット】

- ・沿道の荷捌き等に与える影響が少ない。
- ・沿道アクセスや右折車線の確保（交差点の先に停留場を設ける場合）等の面で交通処理が容易

【デメリット】

- ・停留場空間を確保するため、車道や歩道空間が狭くなる可能性がある。

【イメージ図】



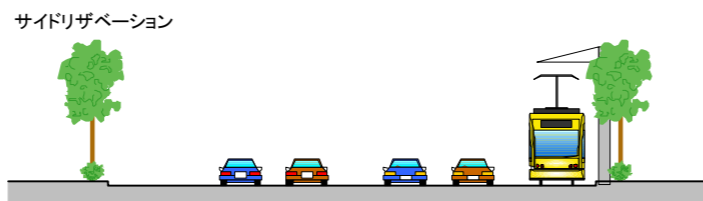
【メリット】

- ・道路の片側からの利用者にとってアクセスが容易である。
- ・植樹帯などの空間を有効活用して停留場空間を確保することができる。

【デメリット】

- ・沿道の荷捌きや駐車などの調整が必要
- ・軌道の右左折部で、軌道曲線半径を確保するため歩道の隅切等が必要となる場合がある
- ・軌道と車道が対面通行となる場合がある

【イメージ図】



架線柱の設置位置

センターポール式



『鹿児島市（高見橋付近）』

側柱式（片持式）



『富山市』

【メリット】

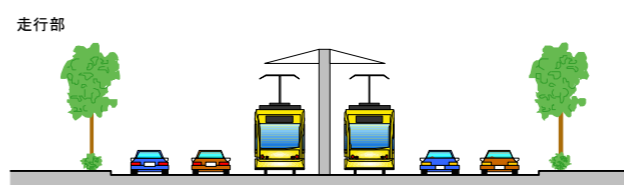
- ・架空電線等が少なく、景観上優れている。特に、電線類地中化の取組が行われている地区においては、景観の向上に寄与する。

※ただし、右左折部においては架空電線による支持が必要。

【デメリット】

- ・広い軌道幅員が必要となる場合がある。

【イメージ図】



【メリット】

- ・植樹帯などの空間を有効活用して架線柱設置空間を確保することができる。

【デメリット】

- ・架空電線等が比較的多く必要となり、景観を阻害する場合がある。

【イメージ図】

